

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、病理診断科、泌尿器科では、新潟大学臨床病理学講座と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の残余検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【共同研究課題名】 腎癌・腎腫瘍の臨床病理学的検討とゲノム病理データベース構築

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

研究代表機関・研究代表者：新潟大学医学部臨床病理学・准教授 大橋瑠子
電話：025-227-2098（応対可能時間：平日9時～16時）

【利用・提供の対象となる方】

2001年以降に泌尿器科で腎癌・腎腫瘍と診断され、診断・治療を受けられた方

【利用・提供している残余検体・診療情報等の項目】

残余検体：腎癌・腎腫瘍症例の腫瘍部と比較対照非腫瘍部コントロールとして当該症例の非腫瘍部腎組織
診療情報等：年齢、性別、現病歴、家族歴、既往歴（透析歴を含む）、腫瘍の進行度（TNM病期分類）、診療によって得られた遺伝子情報（がん遺伝子パネル検査（OncoGuide™ NCCオンコパネルシステム、FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイル、等）等

【利用・提供の目的】（遺伝子解析研究：有）

腎癌・腎腫瘍の臨床病理学的・遺伝子学的データを含む包括的なゲノム病理データベースを構築して病態を多角的に解析することで、より有効な病理診断手法の開発、腎癌の発症や進行のメカニズムの解明、発症予防、また新たな治療法の開発に貢献すること目的とした共同研究実施

【主な共同研究機関及び研究責任者】

1. 新潟県立がんセンター新潟病院 病理診断科 研究部長 川崎 隆
2. 岐阜大学医学部附属病院病理診断科 教授・病理診断科長 宮崎 龍彦
3. 福島県立医科大学医学部病理病態診断学講座 教授 橋本 優子
4. チューリッヒ大学病院 Department of Pathology and Molecular Pathology 教授 Holger Moch

【研究実施期間および主な提供方法】

期間：倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

提供方法：☐直接手渡し ☒郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐その他（ ）

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

【東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：東京女子医科大学病院 病理診断科 長嶋 洋治

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）